



1 次の問いに答えなさい。

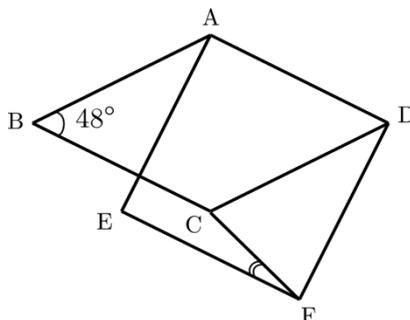
(1) $13 + (-4) \times 2$ を計算しなさい。

(2) $(6x - 4) - 2(4x + 1)$ を計算しなさい。

(3) y は x に比例し、 $x = -3$ のとき、 $y = 4$ である。 $x = 2$ のときの y の値を求めなさい。

(4) 25 m のテープから x m のテープを 7 本切り取ると、 y m 残る。この数量の関係を等式に表しなさい。

(5) 図で、四角形 ABCD はひし形、四角形 AEFD は正方形である。 $\angle ABC = 48^\circ$ のとき、 $\angle CFE$ の大きさは何度か、求めなさい。



(6) 半径 6cm、中心角 90° のおうぎ形の面積を求めなさい。

(7) $y + 4x = 9$ を x について解きなさい。

(8) 右の表は、ある中学校の 1 年生男子の握力を調べ、その結果を度数分布表に表したものである。表の中の **ア**、**イ**、**ウ** にあてはまる数を、それぞれ求めなさい。

1

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)
(7)
(8) ア
イ
ウ

握力(kg)	度数(人)	相対度数
以上 未満		
20~25	4	0.10
25~30	ア	イ
30~35	12	0.30
35~40	8	0.20
40~45	6	0.15
45~50	2	0.05
計	ウ	1.00

2 子ども会で動物園に行った。参加した子どもの人数は大人の人数の2倍より5人少なかった。動物園の入園料は大人1人が600円、子ども1人が300円であり、入園料の総額は28500円であった。

このとき、次の問いに答えなさい。

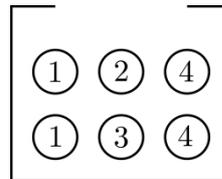
(1) 参加した大人の人数を x 人、子どもの人数を y 人として、連立方程式をつくりなさい。

(2) 参加した大人の人数、子どもの人数はそれぞれ何人か、求めなさい。

2

(1)
(2)大人
子供

3 図のように、箱の中に数字1, 4が書かれた玉がそれぞれ2個ずつ、数字2, 3が書かれた玉がそれぞれ1個ずつ入っている。箱の中の玉をよくかきまぜて、玉を1個取り出して数字を調べ、それを箱にもどしてから、また、よくかきまぜて、玉を1個取り出して数字を調べる。



このとき、2回目に取り出した玉に書かれた数字が、1回目に取り出した玉に書かれた数字よりも大きくなる確率を求めなさい。

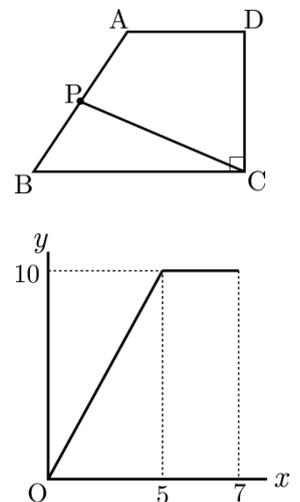
3

--

4 右の図で、四角形 ABCD は、 $AD \parallel BC$ 、 $\angle BCD=90^\circ$ 、 $BC=5\text{ cm}$ の台形である。

点 P は、頂点 B から出発して、毎秒 1 cm の速さで台形 ABCD の辺上を頂点 A, D を通って頂点 C まで移動する。

点 P が頂点 B を出発してから x 秒後の $\triangle PBC$ の面積を $y\text{ cm}^2$ とする。点 P が頂点 B を出発してから頂点 D に到達するまでの x と y の関係をグラフに表すと、右のようになった。ただし、点 P が頂点 B または C と一致するときは $y=0$ とする。このとき、次の問いに答えなさい。



(1) 辺 AB の長さを求めなさい。

(2) 台形 ABCD の面積は何 cm^2 か、求めなさい。

(3) 点 P が頂点 D に到達してから頂点 C に到達するまでの x と y の関係を、 y を x の式で表しなさい。

4

(1)
(2)
(3)